

令和元年度 研修会の開催について

テーマ：脳卒中・循環器病対策基本法とチーム医療

今回の研修会は、昨年12月に「脳卒中・循環器病対策基本法対策基本法（健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法案）」が制定され、現在、循環器病対策推進基本計画の策定に向け検討が進められています。

基本法では、循環病の予防、循環器病を発症した疑いがある場合における迅速かつ適切な対応、循環器病患者等に対する良質かつ適切なサービスの提供など、保健・医療・福祉の業務に従事する者の責務となっています。

本研修会では、基本法の理解を深めるとともに、患者の立場、各職種のそれぞれの立場で、循環器病の予防、循環器病患者への関わり等、チーム医療を通じた循環器病への対応について意見交換を行い、基本計画に向けた意見の取りまとめを目的としています。

記

日時：令和元年10月26日（土）13:00～16:00

場所：日本診療放射線技師会講義室

〒105-6131 東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル31階

参加費：資料代として1,000円（事前登録をお願いします）

プログラム

（敬称略）

1. 講演（13:00～14:00）

テーマ「脳卒中・循環器病対策基本法を学ぶ」

講師：厚生労働省健康局がん・疾病対策課長 江浪 武志

*指定発言（患者の立場で）

日本失語症協議会 園田 尚美

2. シンポジウム（14:10～16:00）

テーマ「脳卒中・循環器病対策基本計画に向けて」

(1) 管理栄養士の立場から（日本栄養士会）

「循環器疾患と栄養 —予防と疾病治療に伴う栄養管理—」

演者 愛媛大学医学部附属病院 栄養部主任 永井 祥子

(2) 救急救命士の立場から（日本救急救命士協会）

「脳卒中・循環器病と救急医療」

—早期治療の実現に向けて、今できること—

演者 埼玉石心会病院EMT課係長 須賀 万里

(3) 理学療法士の立場から（日本理学療法士協会）

「脳心血管病におけるリハビリテーションの重要性」

医療・介護一体化による疾病予防と健康寿命延伸」

演者 神戸市立医療センター中央市民病院 岩田 健太郎

(4) 医療社会福祉士の立場から（日本医療社会福祉士協会）

演者 船橋市立リハビリテーション病院 朱 純希

なお、申込は、各団体で参加者を取りまとめ、10月11日（金）までに協議会事務局に登録をお願いします





チーム医療推進協議会 令和元年度 第1回研修会

テーマ:脳卒中・循環器病対策基本法とチーム医療

日 時:令和元年10月26日(土) 13:00~16:00

開催場所:日本診療放射線技師会講義室

港区浜松町貿易センタービル31階

定 員:80名(各協会を通して申込してください)

参加費:資料代として1,000円

講演 13:00~14:00

テーマ:脳卒中・循環器病対策基本法を学ぶ

厚生労働省健康局がん・疾病対策課長 江浪 武志

指定発言(患者の立場で)

日本失語症協議会 副会長 園田 尚美

シンポジウム 14:00~16:00

テーマ:脳卒中・循環器病対策基本計画に向けて

シンポジスト

(1)管理栄養士の立場から

「循環器疾患と栄養 —予防と疾病治療に伴う栄養管理—」

演者 愛媛大学医学部附属病院 栄養部主任 永井 祥子

(2)救急救命士の立場から

「脳卒中・循環器病と救急医療

—早期治療の実現に向けて、今できること—」

演者 埼玉石心会病院EMT課係長 須賀 万里

(3)理学療法士の立場から

「脳心血管病におけるリハビリテーションの重要性

医療・介護一体化による疾病予防と健康寿命延伸」

演者 神戸市立医療センター中央市民病院 岩田 健太郎

(4)医療社会福祉士の立場から

演者 船橋市立リハビリテーション病院 朱 純希

令和元年度研修会参加者登録

【※切:令和元年10月11日(金)】

団体名:[]					
	氏名	団体での役職等	E-mail アドレス	勤務先	所属部署・科
参加者1					
参加者2					
参加者3					
参加者4					
参加者5					

参加者は各協会3名以上をお願いします

提出先: チーム医療推進協議会 事務局 <kitamura8686@gmail.com>